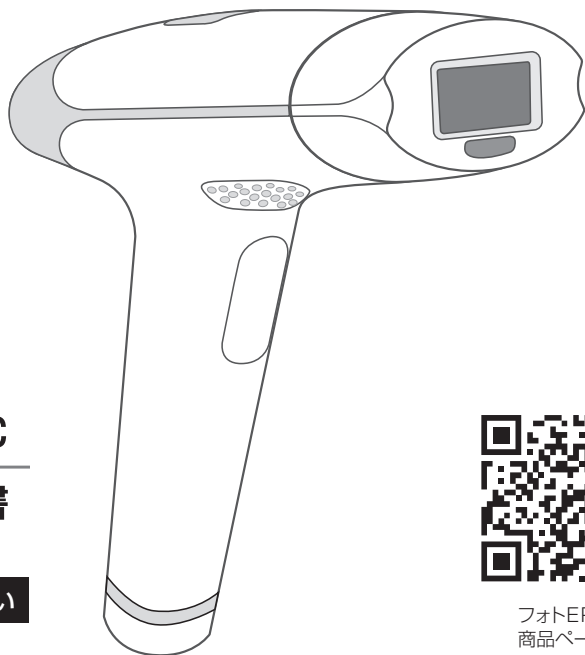




# CI:Z.LABO



## フォトEPC

### 取扱説明書

(保証書付)

**大切に保管ください**



フォトEPC  
商品ページ

お買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用前に本書を必ずお読みの上、正しく安全にお使いください。
- 本書および保証書は大切に保管してください。
- 本商品は美容を目的としたものであり、医療機器ではありません。治療を目的とした使用もしくは販売は法律上禁じられております。
- 本商品は健康なお肌への使用を前提としたものですので、既往症による治療を受けている方、部位への使用に関するトラブルは一切の責任を負いかねます。
- 本商品は正規販売店で購入時のみの保証となります。フリマアプリ、オークションサイトなどでご購入の場合の保証は致しかねますのでご注意ください。

## もくじ

---



安全上のご注意	2
使用上のご注意／日焼けについて	5
各部の名称	6
アタッチメントについて	7
ケアできる部位と照射回数を目安	8
お手入れの頻度／スキントテストの仕方	9
出力レベルの設定	10
使用方法	11
お手入れ手順(EPI用アタッチメント)／	14
お手入れ手順(フェイシャル用アタッチメント)	
お手入れ後のケア／お手入れ後の肌トラブルについて	15
製品のメンテナンス方法／保管の仕方	16
故障かなと思ったら／海外でのご使用について	17
無料修理規定／アフターサービスについて	18
保証書	19

## 安全上のご注意


- ご使用の前に本書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な事項ですので必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに想定される内容を「警告」と「注意」に区別しています。


### 絵表示について

 記号は、「警告」「注意」を示します。図の中や近くに具体的な注意内容を示します。


- |   |                             |
|---|-----------------------------|
|  <b>警告</b> | 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容     |
|  <b>注意</b> | 人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容 |


### 絵表示の例

 記号は、してはいけない「禁止」を示します。

 記号は、必ずしていただく「強制」を示します。

### 警告

- |   |   |
|---|---|
|  | ●電源アダプタが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。<br>→感電・ショート・発火の原因になります。  |
|   | ●電源アダプタを傷つけたり、電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。<br>→電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 |
|   | ●本体・電源アダプタを水につけたり、水をかけたりしないでください。<br>→故障やショート・感電の原因になります。   |
|   | ●電源コネクタ受部にピンやごみ、ほこりを付着させないでください。<br>→感電・ショート・発火の原因になります。  |
|   | ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしないでください。<br>→発火による火災の原因になります。  |
|   | ●光をのぞきこんだり、人に向けたりしないでください。<br>→目を傷める原因になります。  |
|   | ●製品に異物を挿入しないでください。<br>→故障やショート・感電の原因になります。  |

- |  |  |
|--|--|
|  | ●メンテナンスの際は必ず電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。<br>→感電やケガをすることがあります。 |
|  | ●電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。  |
|  | ●乳幼児の手の届くところにこの製品を置かないでください。   |
|  | ●お子様がこの製品で遊ばないように管理してください。   |

## ⚠注意



- 電源アダプタの電源プラグを抜くときは、電源コード部を持たずに必ず先端の電源プラグ部を持って引き抜いてください。  
→感電・ショート・発火の原因になります。
- 使用時以外は、電源アダプタをコンセントから抜いてください。  
→ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
- 使用するときは、専用の電源アダプタを使用してください。
- 電源アダプタが破損、故障した場合は、事故を避けるために必ず販売店に連絡してください。
- この製品が破損または故障した場合は、使用しないでください。  
→ケガの原因になります。



- 製品本体に強いショックを与えたり、落としたり激しく振ったりしないでください。
- 15歳未満の方は使用しないでください。15～18歳の方は保護者同意の上、保護者監視のもとでお使いください。

### 使用上のご注意

- この製品は顔(鼻・鼻下、あご、もみあげ、頬、額)、ワキの下、腕、脚、腹部、ビキニエリア、手の指、手の甲、足の指、足の甲のお手入れをするためのものです。  
それ以外の目的で使用しないでください。
- この製品は防水ではありません。
- 同じ箇所に1日に2回以上使用しないでください。
- 通風孔をふさがないでください。本体が過熱して故障の原因になります。
- 日焼けをしてから約2週間は製品を使用しないでください。詳しくはP.5「日焼けについて」の項をお読みください。
- 室温、気圧、温度が急激に変化する状況でご使用になる場合は、製品をその環境下で3時間ほど慣らしてからお使いください。
- 人の肌(顔、体など)以外のものに向けて光を照射すると故障やトラブルの原因になります。
- ご自身の肌タイプに合った出力レベル設定でお使いください。それよりも高い出力レベル設定でご使用になると、肌トラブルが生じるおそれがあります。  
詳しくはP.10「出力レベルの設定」の項をお読みください。
- 暗いところでは使用しないでください。目に一時的な刺激を感じることがあります。
- 海外でのご使用の際は、P.17「海外でのご使用について」を参照してください。

### お手入れの際のご注意

- この製品を液体の中に浸したり、水道水ですすいだりしないでください。  
また、食洗機で洗わないでください。
- この製品は、使用の都度、清掃をしてください。  
詳しくはP.16「製品のメンテナンス方法」の項をお読みください。
- 極端に高温または低温の場所、直射日光の当たる場所には保管しないでください。  
夏場、車の中に放置しないでください。
- ほこりがつきにくい場所で保管してください。
- 使用しない時は、電源を入れたまま放置しないでください。

### △ 注意

下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください。

1. 目、耳、唇、鼻の穴、喉仏、乳首、乳輪、へそ内部、大陰唇以外の性器、小陰唇など粘膜、膣部、肛門等の粘膜（Oゾーンには使用可能です）、男性はこれらに加えて男性器
2. シリコン注入部位、ベースメーカー、皮下埋め込み式カテーテル（ポート）、ピアスの穴、ボディピアスの穴、美容整形の施術箇所
3. いぼ、ほくろ、そばかす、大静脈、しみ、濃い色素斑の見られる箇所、傷跡、皮膚に異常の見られる箇所（テープ等を貼り、その箇所を避けることで照射可能です）
4. 刺青（タトゥー）、ボディペイント、アートメイクのある箇所
5. 長時間効果が持続する制汗剤・香水を使用している箇所

下記に該当する方は、この製品を使用しないでください。

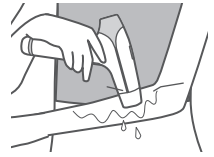
1. 妊娠中、授乳中の方
2. お手入れ箇所のスキンタイプ・毛の色が適さない方  
生来の毛の色が、明るい金色、白色、灰色、赤色の方  
P.10のスキントテストチャートの「X」に該当する肌、または元のスキントーンが濃い褐色・黒に近い色の方
3. 皮膚がん、またはお手入れしようとする範囲に何らかのがん疾患がある方
4. お手入れしようとする範囲にがんの兆候、または異常なほくろがある方
5. 心臓に疾患のある方
6. お手入れしようとする範囲に下肢静脈瘤、血管拡張症などの血管病の既往歴がある方
7. 光に対して過度に敏感、または発赤しやすい方、アレルギー反応のある方
8. お手入れしようとする範囲に皮膚感染、アトピー、やけど、毛根の炎症、裂傷、ヘルペスなど皮膚疾患のある方
9. お手入れしようとする範囲に過去3週間以内に手術した方
10. 出血障害のある方
11. 皮膚のケロイド症状、創傷治癒欠損など膠原病の既往歴がある方
12. 糖尿病、紅斑性狼瘡、ポルフィリン症、うっ血性心臓病などの疾患がある方
13. HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染者、またはAIDS（後天性免疫不全症候群）既往の方
14. ヒアルロン酸、βヒアルロン酸、イソトレチノイン、アゼライン酸で皮膚を治療中の方
15. イソトレチノインを使用したにきび・酒さなどの治療を過去6ヶ月以内に受けた方
16. 鎮痛剤の服用をしている方
17. 感光性を強める性質のある薬を使用している方
18. 抗凝血剤を使用している方やアスピリンを多用する方
19. 免疫抑制剤を使用している方  
※ご自分がこの製品の使用に適するかどうか不明な場合、皮膚疾患に限らず、現在医師の治療を受けている方、また、使用中に異常を感じた場合は、主治医にご相談下さい。

## 使用上のご注意

### ●お手入れをする前に以下のことを守ってください。

事前に日焼け止め、制汗剤、香水などをていねいに洗い流し、しっかりと水気を拭き取ってください。本体はアルコール・除光液・洗剤（ハンドソープ等）などでふかないでください。故障或不具合の原因になります。高温の場所に放置しないでください。故障或不具合の原因になります。

照射する時は、付属のサングラスを必ず使用してください。  
周囲に人がいないことを確認してからご使用ください。



×ぬれた肌

### ●ムダ毛ケアの場合、以下のことを守ってください。

お手入れする部位の毛を剃ってください。

事前に体毛を剃らなかつたり剃り方が不十分な場合、肌トラブルが生じるおそれがあります。また、汚れや体毛が製品内にたまり、製品の故障の原因にもなります。

毛を剃った際に切り傷などができた場合、傷が治るまでその箇所はお手入れしないでください。

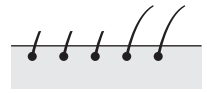
EPI用アタッチメントでのトリートメント前に、毛抜き、ワックスなどで脱毛しないでください。毛が伸びてきたら、除毛クリームなどは使わずに毛を剃ってください。毛を適切に剃らずにこの製品を使用すると、本来の効果が得られません。毛抜き、ワックス、除毛クリームを使用した際は再び生えてくるまで待ち、適切に毛を剃ってから使用してください。



×高温



×アルコール



×剃り方が不十分

## 日焼けについて

### ●製品を使用する前に日焼けをした場合

最低2週間空けてから製品を使用してください。

製品を使用する前に、お手入れする箇所にスキントテストをし、日焼けした後のスキントタイプに合わせて適切な出力レベルに調節してください（P.9「スキントテストの仕方」の項をお読みください）。

### ●お手入れ後の日焼けと紫外線ケア

48時間は日焼けをしないようにしてください。また、外出する際はお手入れした部位にSPF30以上の日焼け止めを塗り、お手入れした箇所が紫外線に当たることを避けてください。48時間経過後でもお手入れによる赤みなどが見られる場合は紫外線を避け、約2週間程度はSPF30以上の日焼け止めを塗り肌を保護してください。

※SPFとはSun Protection Factor（サン プロテクション ファクター）の略で紫外線防御指数ともいいます。

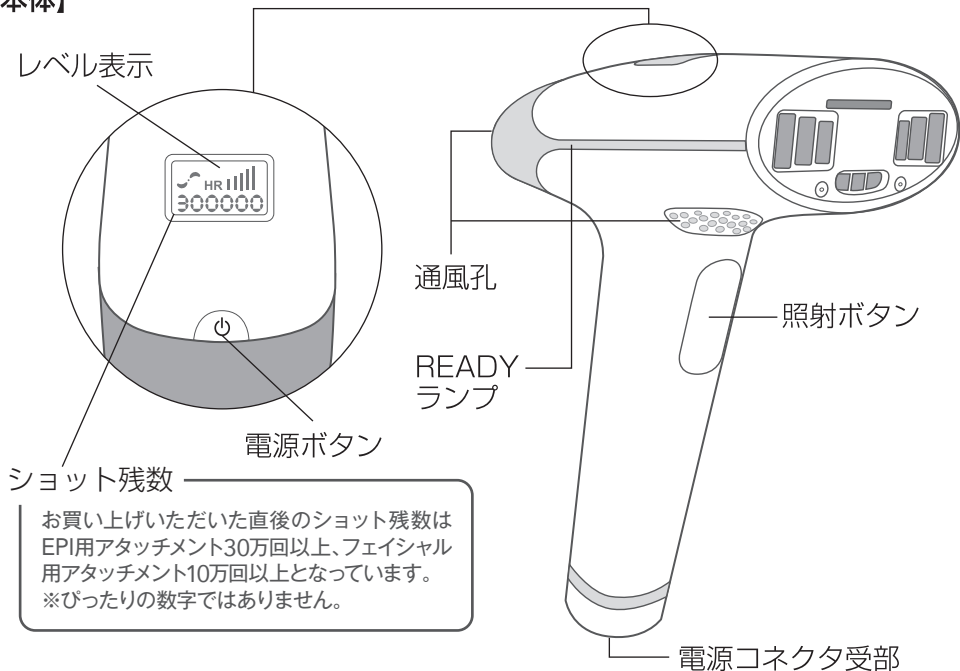
日焼け止め乳液などに表記されている、紫外線の防止効果を表す指標です。

### ●クリームによる日焼け

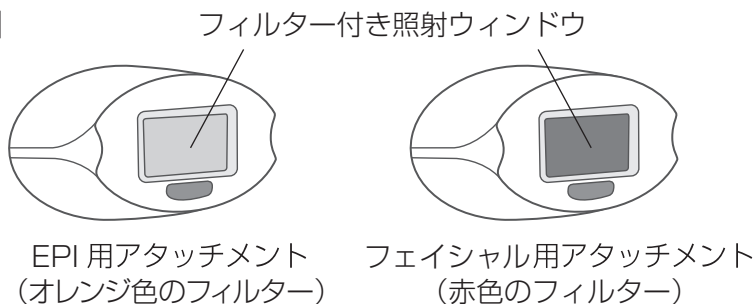
日焼けを促進するクリームやマシンを使う等した場合は、その日焼けがひくまで待ってからこの製品をお使いください。また、上記「製品を使用する前に日焼けをした場合」、「お手入れ後の日焼けと紫外線ケア」の手順に従ってください。

# 各部の名称

## 【本体】



## 【アタッチメント】



## 【電源アダプタ】

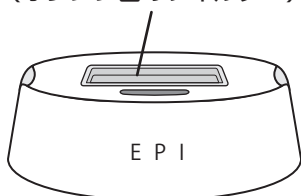


## アタッチメントについて

適切なアタッチメントを取り付けてご使用ください。

### EPI用アタッチメント

(オレンジ色のフィルター)



使用用途：

#### ムダ毛ケア

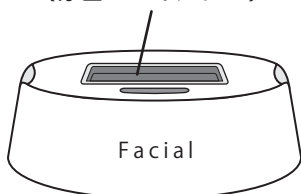
ムダ毛ケアのアタッチメントです。

※顔は大変日焼けしやすい部位です。

顔にご使用の際には、毎回スキントestを行ったうえでご使用ください。

### フェイシャル用アタッチメント

(赤色のフィルター)



使用用途：

#### フェイシャルトリートメント

フェイシャルトリートメントのアタッチメントです。

安全性を確保するための特殊な光フィルターが採用されています。

この製品をご使用になる前に必ず、P.5「使用上のご注意」の項をお読みください。

※この製品は顔(鼻・鼻下、あご、もみあげ、頬、額)、ワキの下、腕、脚、ビキニエリア、手の指、手の甲、足の指、足の甲の除毛後のムダ毛ケア、エイジングケア(年齢に応じたケア)等するためのものです。それ以外の目的で使用しないでください。

※光の眩しさをやわらげるため、付属のサングラスを必ず使用してください。

※両アタッチメント共、黒い色素に反応しますのでシミ・ほくろは避け、ムダ毛、うぶ毛は剃ってから使用をお願い致します。



## ケアできる部位と照射回数目安

### 部位に合わせてアタッチメントを取り付けてご使用ください。

※照射する部位が確認できる状態で使用してください。※男性も使用できます。

※部位・照射回数は目安です。体型や部位や毛の濃さ、使用法により異なります。

髪は束ねるか、ヘアバンドなどで固定してください。

※短い髪の場合もクリップなどで固定してください。

**EPI用アタッチメント**

- 両ウデ  
約 **90** 回照射
- 両ワキ  
約 **30** 回照射
- 両胸  
約 **90** 回照射  
※乳首・乳輪には使用しないでください。
- 背中  
約 **190** 回照射  
※目視できないため十分気をつけてください。
- 両アシ  
約 **190** 回照射
- Vゾーン  
約 **30** 回照射  
※色素の濃い部分には使用しないでください。

**EPI用アタッチメント  
フェイス用アタッチメント**

フェイス  
約 **40** 回照射

部分には使わないでください。

用途によってアタッチメントを使い分けてください。

**EPI用アタッチメント**

手の甲、指  
約 **20** 回照射

指を伸ばして1本ずつ照射してください。  
※発光面に指が触れないように注意してください。

**O or Iゾーン**  
約 **20** 回照射

×小陰唇 ○大陰唇  
○肛門周辺

部分には使わないでください。(大陰唇以外の性器、小陰唇など粘膜)には使用しないでください。  
※各ゾーン周辺の毛の生えている部分へ照射してください。

※1度のケアで、同じ場所に繰り返し照射しないでください。

※Iゾーン、Oゾーンは特に目視しにくい場所のため、十分に注意してトリートメントをしてください。

※スキントレストチャートに合わせたレベルで照射してください。

## お手入れの頻度

### EPIモードでのお手入れ

# 2週間に1回

(2週間以内には使用しないでください)

過度にお手入れをしても効果は変わらず、肌トラブルの危険性が高まります。

※効果は使用する部位や個人によって異なります。

※永久脱毛とは異なり、お手入れを中止すると体感が薄れる可能性があります。

### フェイシャルモードでのお手入れ

# 週2～3回

適したお手入れの頻度は、個人の体質や体の部位によっても差があります。お手入れの効果が感じられない場合はお手入れの頻度を上げることをおすすめします。

※EPIモードでのお手入れ後にフェイシャルモードを使う場合は2週間あけてください。

## スキントテストの仕方

製品を初めてご使用の際、または日焼けをした後は使用前にスキントテストを行い、肌の状態を確認してください。スキントテストは、お手入れしたい部分に近い箇所を選んで行ってください。

- 1 お手入れしたい部分に適したアタッチメントを選びます。
- 2 電源アダプタの電源コネクタ部を製品本体の電源コネクタ受部に差し込み、電源アダプタをコンセントに差し込みます。
- 3 電源スイッチを長押し(2秒以上)して電源を入れます。2回目以降は、前回の使用後の出力レベルが記憶されているため、出力レベルを1に戻します。
- 4 製品が肌に直角になるように当て、照射ボタンを押します。
- 5 次の箇所へと移動させ、再び照射ボタンを押します。
- 6 ご自分が痛いと感じない範囲内で徐々にP.10のスキントテストチャートまたは付属のスキントテストチャートを参考に、適切な出力レベルを選んで使用します。電源スイッチを押すと、出力レベルを変更できます。一箇所に2回以上光を当てないようにしてください。
- 7 本製品をご使用后、電源スイッチを長押し(2秒以上)して電源を切ります。
- 8 スキントテスト後、24時間待ち、肌の状態を確認します。もし皮膚に赤み・痛み・水泡などの異常が見られた場合は、異常が起きなかった出力レベルを選んで今後のお手入れを行ってください。

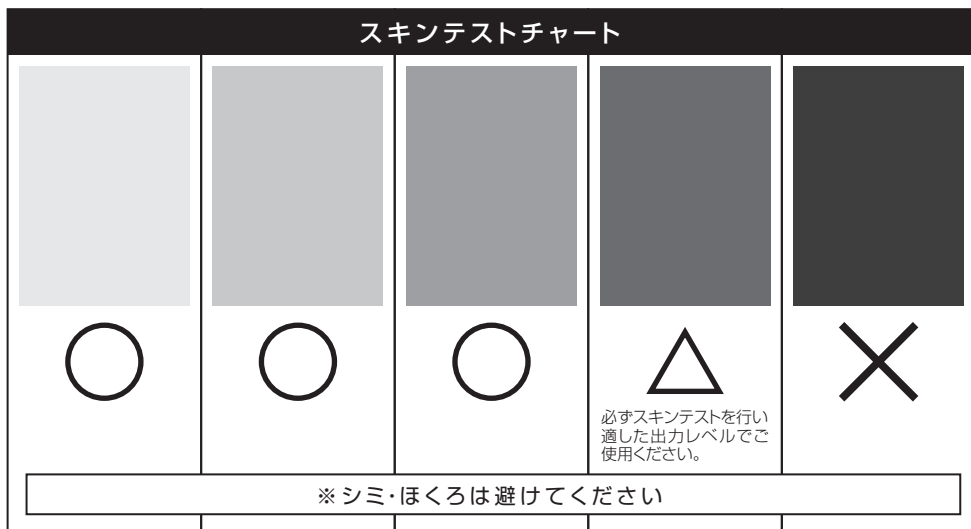


**注意**

顔は大変日焼けしやすい部位です。  
顔にご使用の際は、毎回スキントテストを行ってください。

## 出力レベルの設定

- 1 下記「スキントテストチャート」をお読みいただき、出力レベルをご自身の肌に適した強さ(輪ゴムを弾いた程度の痛み程度)のレベルに設定してください。スキントテストチャートの×印に当てはまる場合は、この製品の使用に適しません。
- 2 体の部位によっては出力レベルを変える必要があります。ご自分に合った無理のない出力レベルでご使用ください。
- 3 肌の色が濃い場合、光を吸収しやすくなるため、高すぎる出力レベルで使用すると肌トラブルのリスクが高くなります。そのため、低い出力レベルでご使用をおすすめしています。肌トラブルについては、P.15「お手入れ後の肌トラブルについて」の項をお読みください。



※スキントテストチャートはイメージです。照射時に痛みを感じないレベルでご使用ください。  
※使用中に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止して下さい。

ご自身がこの製品の使用に適しているかどうか判断するため、P.4「下記に該当する方は、この製品を使用しないでください」をお読みください。特に自然光や人工的な方法で日焼けを行った方は、肌が前回のお手入れの時よりも濃くなっている可能性があります。スキントテストチャートをご参照いただき、スキントテストを行ってから適切な出力レベルに設定してご使用ください。

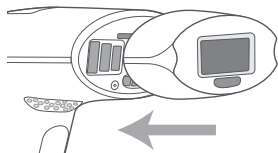
### ⚠ 注意

- 例外として使用できない箇所については、P.4「下記に該当する箇所には、この製品を使用しないでください」の項をお読みください。
- お手入れの際、ひどく痛みが生じる場合は、痛みを感じないレベルまで出力レベルを下げてください。赤みや肌トラブルがひどくなった場合には、お手入れをすぐに中止し、P.15「お手入れ後の肌トラブルについて」の項をお読みください。

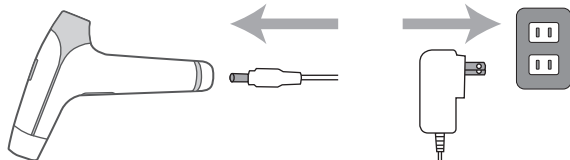
## 使用方法


- 1 ご使用前には毎回必ずアタッチメント部分(フィルター付き照射ウィンドウとアタッチメント内部の金属部分)を清潔にしてください。詳しい清掃の仕方はP.16「製品のメンテナンス方法」の項をお読みください。

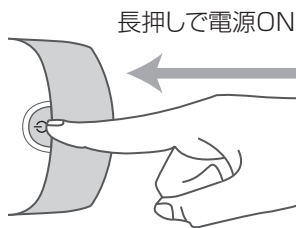
- 2 お手入れ箇所に適したアタッチメントを選びます。




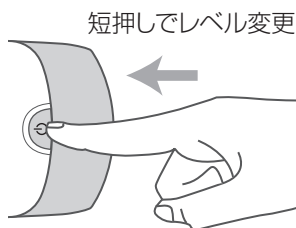
- 3 電源アダプタの電源コネクタ部を製品本体の電源コネクタ受部に差し込み、電源アダプタをコンセントに差し込みます。



- 4 電源スイッチ(  )を長押し(2秒以上)して、電源を入れます。

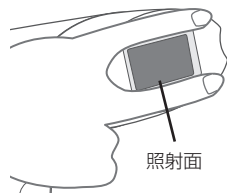


- 5 電源ボタン(  )を短押しし、適切な出力レベルに設定してください。  
※適切な出力レベルについてはP.10を参照してください。



※ 健康状態などにより肌の感じ方や反応の仕方は異なる場合があります。特に日焼けの後にはご注意ください(P.5参照)

- 6 照射する前に必ず付属のサングラスを装着してください。



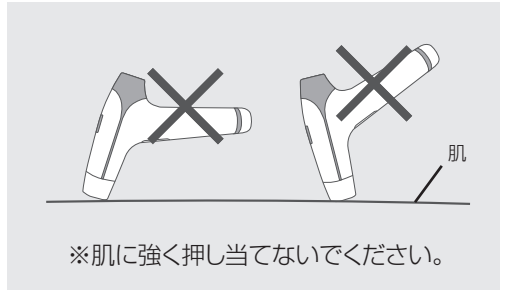
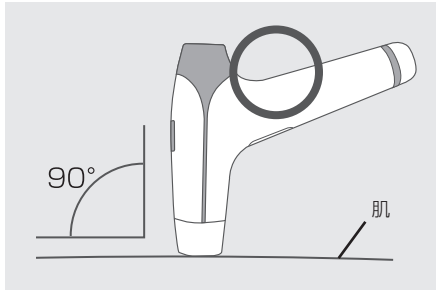
### ⚠ 注意

レベルを変更した際は、照射面の上下を指で触れながら1回だけ空打ちする。

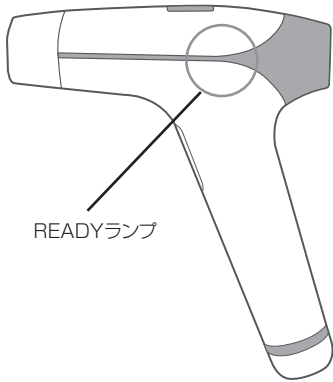
液晶のレベル表記が変わっていても、1度空打ちするまで、実際の出力レベルは変更されていません。

## 使用方法

### 7 アタッチメントが肌に直角に当たるようにします。



※肌に強く押し当てないでください。



READYランプ(緑色)が  
点灯

照射準備中

本体の横にあるREADYランプ(緑色)が点灯すると光を照射する準備を始めます。

READYランプ(緑色)が  
点滅

照射可能

製品が肌にきちんと当たっており、光を照射する準備が整うとREADYランプ(緑色)が点滅し、照射が可能となります。



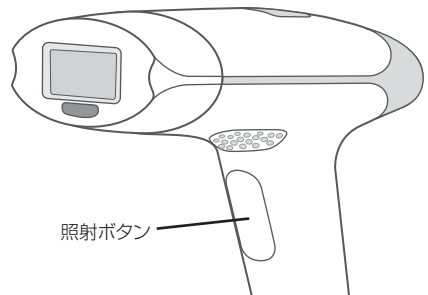
### 注意

製品がきちんと肌に当たらないとREADY(準備完了)ランプは点滅しません。  
(1回1回の照射の間に、3~5秒ほどかかる場合もあります)

※READY(準備完了)ランプが点滅しているのに照射ボタンを押しても光を照射できない場合はP.17「故障かなと思ったら」の項をお読みください。

### 8 照射ボタンを押して光を照射します。

- ※ 照射の仕方は、1回ずつ照射する「基本モード」と「連射モード」の2種類から選べます(P.13参照)
- ※ 1回照射するごとに、ショット残数が1減ります。0になると照射できなくなります。
- ※ 使用中にアタッチメントと本体が高温になります。肌に熱さを感じた場合は本体を冷ましてください。



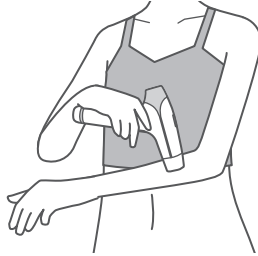
## 使用方法

- 9 お手入れが終了したら、電源ボタンを長押し(2秒以上)して電源を切ってください。  
※アタッチメントや、フィルター付き照射ウィンドウがほこりや毛などで汚れていないことを確認してください。清掃の手順はP.16「製品のメンテナンス方法」の項をお読みください。

## 1回ずつ照射する基本モード

肌当て  
照射ボタンを  
1回だけ押す

次の箇所に移動



おすすめのお手入れ箇所

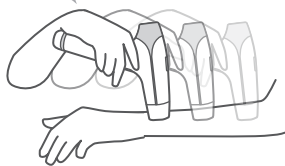
VIO、顔など細かく正確に行う必要がある部位

## 連射モード

照射ボタンを長押しして  
照射され続ける

1箇所に照射したら  
次の箇所にすべらせて  
移動させる

すべらせて移動させる



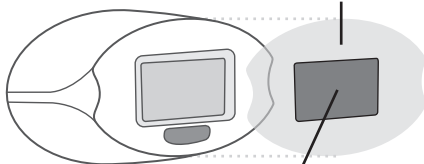
照射ボタンを長押しすると、本体横のREADYランプが点滅し、アタッチメントを肌に当てている間、自動的に照射され続けます。1箇所に照射したら、次の箇所へと滑らせて移動させます。  
※同じ箇所に重ねて光を照射しないでください。

- ※照射ボタンをもう一度長押しすることで連射モードが解除されます。
- ※照射面を肌に接触させてから約8秒間、肌への接触が継続すると、同一箇所への重ね打ちによるトラブルを防ぐための安全機能が働き、一旦照射ができなくなります。続けてトリートメントを行う際には、一度照射面を肌から離し、改めて肌に当てることでトリートメントは再開できます。

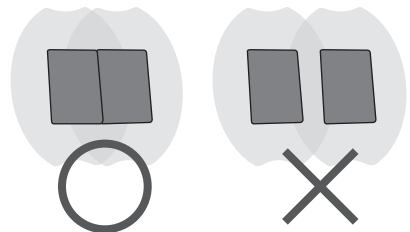
おすすめのお手入れ箇所

脚・腕のような広い箇所をスピーディにお手入れしたい部位

アタッチメントが肌に当たる範囲



光が照射される範囲  
(フィルター付き照射ウィンドウの面積)



隙間なく照射されるように、照射ウィンドウの面積分だけ移動させてください。

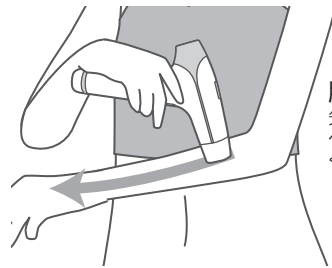
※隙間なく照射できない場合は照射しないでください。

## お手入れ手順(EPI用アタッチメント)

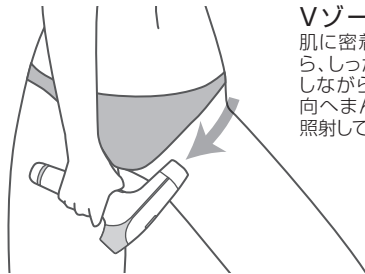
EPI用アタッチメントを取り付けてください。P.11「使用方法」の項をお読みください。



**ワキ**  
腕をあげ、密着していることを確認しながら矢印の方向へまんべんなく照射してください。



**腕**  
矢印の方向へまんべんなく照射してください。



**Vゾーン**  
肌に密着させながら、しっかりと確認しながら矢印の方向へまんべんなく照射してください。



**脚**  
矢印の方向へまんべんなく照射してください。

※ヒゲの場合はフェイシャル用を参照ください。

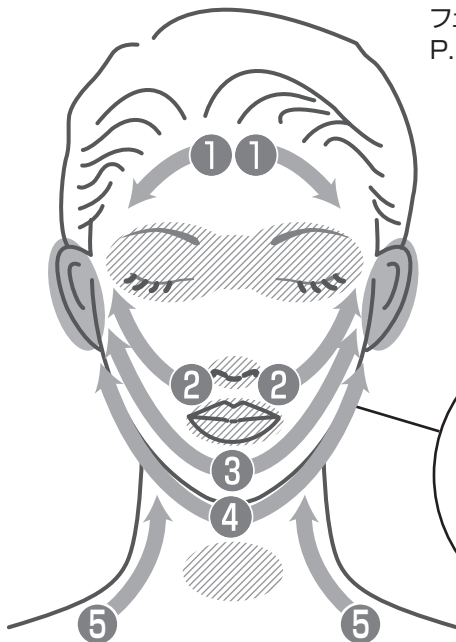
## お手入れ手順(フェイシャル用アタッチメント)

フェイシャル用アタッチメントを取り付けてください。P.11の「使用方法」の項をお読みください。

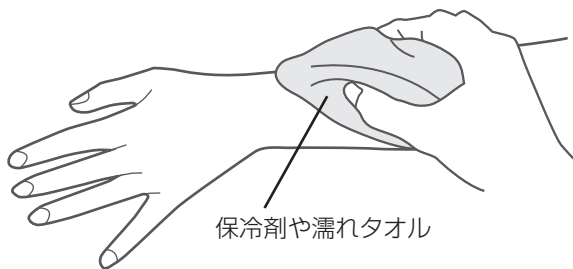
①～⑤の順でお手入れをする。

※髪の毛や、図の  部分にはヘッドをあてないでください。

※額は髪の毛の生え際・眉毛等に照射しないように気をつけて、低いレベルで使用してください。



## お手入れ後のケア



### 光ケアのあとは、クールダウンと肌の保湿をおすすめします

お手入れ後、保冷剤や濡れタオルなどで肌を冷やしてください。また、保湿クリーム等でたっぷり保湿を行うとより美肌を目指すことができます。更に、いつもより肌の乾燥を感じる場合は刺激の少ない保湿クリーム等を使用し、保冷剤や濡れタオルでクールダウンを行いましょう。

## お手入れ後の肌トラブルについて

わずかな赤みが出たり、ちくちく、ひりひりしたり、または多少熱く感じるといったことがあります。通常はすぐにこれらの反応は消えて感じなくなります。

やけど、皮膚の強い赤み、皮膚の腫れはご自身のスキントイプに対して光の強さが強すぎた場合、まれに起こることがあります。ただちにご使用を中止して、皮膚科医の診察を受けてください。再び使用する場合は、完全に皮膚が健康な状態に戻ってから、弱い光で使い始めてください。

**皮膚の変色：**色素沈着（肌の色が濃くなる）または色素脱色（肌の色が薄くなる）は、ご自身の肌に対して光の強さが強すぎた場合、まれに起こることがあります。これらの症状があらわれた場合は、皮膚科医の診察を受けてください。

**皮膚感染および炎症：**シェービングの際などにできた傷のある箇所、もともと傷があった箇所、埋没毛にこの製品を使用したことが原因で起こる可能性があります。

**極度の痛み：**お手入れ前に毛を剃らずにこの製品を使用すると、強い痛みが生じる場合があります。また、ご自分の肌に適した出力レベルよりも高い設定でご使用になったり、同じ箇所に2回以上照射したり、傷や炎症、感染症、タトゥー（刺青）、やけどなどのある箇所に使用しても、強い痛みが生じる場合があります。（P.3・P.4「安全上のご注意」の項をお読みください）

●お手入れ直後の箇所に、香水・制汗剤等を塗布しないでください。

●赤みがある場合、完全に引くまでご使用をお控えください。

P.3「安全上のご注意」の項をお読みください。



## 製品のメンテナンス方法

製品の性能を最適に保つため、毎回ご使用になる前と後に必ず製品の清掃を行い、必要に応じてお手入れの最中にも清掃を行ってください。

### △注意

- 汚れは、乾いた布で拭き取ってください。取れにくい汚れは水を含ませ、かたくしぼった布で拭き取り、その後残った水分を拭き取ってください。本体・電源アダプタ・アタッチメントを液体に浸したり、水洗いすることは故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 圧縮空気、研磨パッド、研磨洗浄剤、ペトロールやアセトンなどの刺激性の強い液体は絶対に使わないでください。
- フィルター付き照射ウィンドウやその内部の金属部分に、傷をつけないでください。
- アタッチメントやフィルター付き照射ウィンドウの清掃ができない場合は、製品の使用は控えてください。

### 1 電源を切り、電源プラグを抜いて製品を冷まします。

※フィルター付き照射ウィンドウは使用中熱くなります。清掃を行う前に必ず冷ましてください。

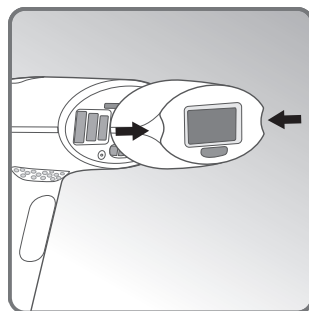
### 2 アタッチメント左右を指で押さえ、やさしく本体から取り外します。無理な力を加えなくても、アタッチメントは外れます。

### 3 布やティッシュを少量の水で湿らせ、かたくしぼり、下記の部品をきれいにします。

- ・フィルター付き照射ウィンドウ
- ・アタッチメント内部の金属部分
- ・アタッチメントの外側

※アタッチメントの細かな部分が清掃しづらい場合は、綿棒を使っても結構ですが、繊維などが残らないように気をつけてください。

### 4 必要に応じて、本体外側を乾いた布等できれいに拭いてください。



## 保管の仕方

### 1 電源を切り、電源プラグを抜いて製品を冷やします。

### 2 製品を清掃します。

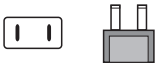




### 3 0～40℃の範囲の場所で、ほこりと高温多湿を避けて保管します。

## 故障かなと思ったら

トラブル	確認方法
電源ボタンを押しても電源が入らない／誤作動を起こす	電源ボタンは長押し(2秒以上)により、電源が入る機構になっています。長押ししても電源が入らない場合は発売元までご連絡ください。
使用中に機械が熱くなる	機械の特性上、あたたまってきますが、万が一電源を入れてすぐに高温になるようでしたら発売元までご連絡ください。
照射ボタンを押しても照射できない①	アタッチメントが直角に肌にあたっていない、または、アタッチメントが正しく装着されていない可能性があります。
照射ボタンを押しても照射できない②	液晶表示のショット残数が「0」になった場合、照射ができなくなります。ショット残数をご確認ください。
電源を入れても、ファンが動いていない	ただちに使用を中止し、発売元までご連絡ください。
その他、使用中に異音や異常を感じた場合	ただちに使用を中止し、発売元までご連絡ください。

## 海外でのご使用について

本製品はAプラグです。それ以外の場合は、プラグ変換アダプターをご使用ください。  
 ※プラグ変換アダプターは付属品ではありません。 ※必ず交流100～240Vで使用する。

タイプ	プラグ形状	主な使用国
A		日本、アメリカ、カナダ、ハワイ、スペイン、グアム島、サイパン島、タイ、韓国、台湾、中国、フィリピン、ベトナム、ブラジル、トルコなど
B3		イギリス、スイス、中国、香港、インド、シンガポール、フィリピン、エジプト、南アフリカ共和国など
BF		カナダ、イギリス、スイス、タイ、韓国、シンガポール、中国、香港、エジプト、南アフリカ共和国など
C		イタリア、オランダ、スイス、スペイン、ドイツ、フランス、インド、タイ、韓国、中国、香港、マレーシア、トルコなど
O		イギリス、フランス、オーストラリア、ニュージーランド、韓国、台湾、中国、フィリピン、アルゼンチンなど

※地域・宿泊先によってもプラグ形状・電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。  
 ※プラグ変換アダプターについては旅行会社・家電量販店等にご相談ください。

## 無料修理規定

1. 取扱説明書の注意書きに従って使用した状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。  
※ 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品(本体・アタッチメント・電源アダプタ)と保証書をご持参ご提示いただくか、発売元にご連絡の上、商品(本体・アタッチメント・電源アダプタ)と保証書、故障内容と返送先を書いたメモを同封し、お送りください。
2. 保証期間内でも次の場合には原則として有料になります。
  - ①取扱説明書以外の使用上の誤りに起因する故障及び損傷
  - ②不当な修理や改造による故障や損傷
  - ③お買い上げ後の輸送・落下などによる故障及び損傷
  - ④一般家庭用以外(例えば業務用)に使用された場合の故障及び損傷
  - ⑤保証書のご提示がない場合
  - ⑥保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは、字句を書き替えられた場合
  - ⑦車両・船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
  - ⑧火災・地震・水害・落雷・その他天変地異・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障及び損傷
  - ⑨弊社以外で誤った修理をしたり、改造したために生じた故障及び損傷
  - ⑩フリマアプリ・オークションサイト等で購入の場合
3. 本保証書は、日本国内のみ有効です。

本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明な点は、お買い上げの販売店または、発売元までお問い合わせください。

保証期間経過後の修理については、下記「アフターサービスについて」をご覧ください。

## アフターサービスについて

### ●保証書について

保証書は「お買い上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお確かめになって大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年になります。

### ●修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき再度ご点検のうえ、異常がある場合、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。

### ●故障した場合の連絡について

お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。

### ●保証期間経過後の修理について

修理については、お買い上げの販売店または発売元にご連絡の上、商品(本体・アタッチメント・電源アダプタ)と一緒に保証書、故障内容とご返送先を記入したメモを同封し、お買い上げの販売店までご送付ください。保証期間終了後の修理は有料とさせていただきます。またその際の送料はお客様負担となります。修理後、宅配便にて代金引換でお客様に返送いたします。修理しても商品の機能が維持できない場合は修理いたしかねる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

# 保証書

製品名／ **フォトEPC**

製造番号／

保証期間／ **お買い上げ日より1年間**

お買い上げ日／                    年   月   日

※この保証書は、お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合に、本書裏面の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

詳細はP.18「無料修理規定」の項をお読みください。

※ご記入いただいたお名前、ご住所、お電話番号等の個人情報は、保証書のためだけに使用し、他の目的には利用いたしません。

※オンラインサイト・家電量販店で購入された場合は、納品書もしくは保証書シールを添付頂くようお願いいたします。

お客様／

- ・ お名前
- ・ ご住所
- ・ お電話番号

販売店名／

- ・ 店舗名
- ・ 住 所
- ・ 電話番号

\*販売店様へ 必ず保証書内の空欄に記入してお客様にお渡しください。

発 売 元 ： **株式会社シーズ・ラボ**  
〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-1-39 恵  
比寿プライムスクエアタワー18F  
お問い合わせ ： [onlineshop@ci-z.mn.shopserve.jp](mailto:onlineshop@ci-z.mn.shopserve.jp)



.....  
製 造 元 ： 株式会社ウィズ・アス

お問い合わせ先

CI:Z.Labo公式  
オンラインショップ

※必ず保管してください。